

令和 7 年度 学校経営方針

1 経営方針

- (1) 生徒一人ひとりが自己実現できるような特色ある教育活動の実践をする。
- (2) 多様な個性を生かし、たくましく他と協働しながら、よりよい学校生活を送る生徒の育成に努める。
- (3) 保護者や地域と連携し、学校職員が専門性を発揮しながら教育活動を進める。

2 学校教育目標

生徒一人ひとりの多様な個性を生かし
創造性を伸ばし
生きる力を育てる

3 目指す生徒像

- 自ら考え学ぼうとする生徒（豊かな想像力・自立・自学）
- 人の気持ちがわかる生徒（思いやりの心・礼儀・公共の精神）
- 健康で粘り強い生徒（すこやかな体・耐性・規則正しい生活）

4 目指す教職員の姿

- (1) 個々の専門性を生かし、協働できる。
- (2) 常に向上心をもって、スキルアップに励む。
- (3) 生徒、保護者、地域から信頼される教職員である。
- (4) 学校組織の一員として業務にあたり、生徒のために一致団結できる。
- (5) 一社会人としての見識と教養をもつ。【コンプライアンス意識の向上】

5 本年度の重点目標

- (1) 学習指導の改善と工夫
 - ・ 基本的な授業規律・学習習慣、基礎的な学習内容が身につく指導。
 - ・ I C T 活用の充実及び「個別最適な学び」「協働的な学び」の授業実践。
 - ・ 指導と評価の一体化を目指す授業改善。
- (2) 生徒指導の充実
 - ・ 生徒一人一人の可能性を大切にした継続的な指導。
 - ・ 個々の生徒が安心して学校生活を送ることができる人間関係の構築。
 - ・ 教育相談の充実。【ふれあい教室の活用】
- (3) 人権教育・道徳教育の推進
 - ・ 多様な価値観を認め、すべての教育活動を通じた人権意識の高揚。
 - ・ 授業実践を通じた指導法の研修と生徒の変容の見取りと評価。

(4) 特別支援教育の充実

- ・ 個別の支援計画・指導計画の作成と合理的配慮の提供。
- ・ ユニバーサルデザインを意識した教育環境の整備。

(5) 特別活動の充実と発展

- ・ よりよい集団生活を構築するための自治的活動の支援と主権者教育の推進。
- ・ 個々の生徒が他との関わりを通じた、自己肯定感を高める活動内容の工夫。
- ・ 学級活動、生徒会活動を通して、よりよい学校生活や社会への主体的参加をする態度を育成する。

(6) 安全・防災教育の徹底

- ・ 学校、家庭、地域と連携した安全教育の実践。
- ・ 実践的な避難訓練の計画、実践。

(7) キャリア教育の充実

- ・ 地域と連携したキャリア教育の計画と実践。
- ・ 各学年の発達段階に即した、計画的な進路指導の実践。

(8) 環境教育の推進と教育環境の整備

- ・ 自然環境を守り育む環境教育の推進。
- ・ 学校全体で統一感を感じることができる学習環境、教室環境整備。
- ・ 言語環境の整備。

(9) 保健・健康指導の充実と体力の向上

- ・ 基本的な生活習慣の確立を図るための、計画的・継続的・組織的な指導。
- ・ 部活動や全校で取り組む体育的活動を通じた体力向上に関する指導。
- ・ 学校保健委員会との連携。

(10) 部活動の充実

- ・ 生徒の自主的な活動を基盤とした集団としての規律・秩序の醸成。
- ・ 学校体制での部活動指導の継続的な検討。

(11) 家庭・地域との連携

- ・ 信頼される学校づくりのための、家庭・地域との連携。
- ・ 学校からの情報発信の充実。
- ・ コミュニティスクールの推進。

教職員・生徒
一人ひとりのウェルビーイング
に満ちあふれた学校づくり